

令和4年度第1回

湧別町総合教育会議議事録

令和5年1月19日

開会16時00分 閉会17時15分

湧別町

令和4年度第1回 湧別町総合教育会議 会議録

- 《出席者》 町長 刈田 智之
教育長 阿部 勉、教育委員 岩佐 雅弘、教育委員 井上 久恵
教育委員 森谷 和洋、教育委員 喜多 友美
- 《欠席者》 なし
- 《出席職員》 教育総務課長 尾山 弘、社会教育課長、坂本雄仁、教育総務課
参事 澁谷 順、社会教育課参事 中島一之、企画財政課未来づ
くり担当課長 齐藤 健悟、教育総務課主幹 松浦稔智、教育総務課
主幹 大西久践、教育総務課主幹 宍戸和幸、社会教育課主幹 藤
本祐司、教育総務課主査 廣井隆志
- 《傍聴人》 なし
- 《協議案件》 協議第1号 部活動の地域移行について
協議第2号 ゆうべつ学園の開校について
協議第3号 上湧別地区義務教育学校について

尾山 課 長 | ただ今より、令和4年度第1回湧別町総合教育会議を開催いたします。はじめに刈田町長よりご挨拶をお願いいたします。

刈田 町 長 | 本日は、令和4年度第1回の総合教育会議の開催にあたり、委員皆様のご参加をいただき誠にありがとうございます。

いよいよ本年4月にゆうべつ学園が開校するという事で、本町2校目の義務教育学校がオープンする運びとなっております。開校に向けて、教育委員の皆さんにはお世話になる機会が多くなると思いますが、よろしく願いいたします。

本日の議案にあるとおり、上湧別地区の義務教育学校についても、昨年より協議を進めて参りました。開校時期については、文部科学省とも協議した結果、令和7年4月がベストということで決めさせていただきました。今後はそこに向けて進めていきたいと考えております。

湧別高校については、今まで20年近く、色々な施策を行ってまいりますが、なかなか生徒数が増えない状況です。今年も難しい状況ではありますが、魅力化の一環として部活動を増やそうと、昨年より検討をしてまいりました。湧別高校にeスポーツ部を新設する予定ですが、町全体としても取り入れていきたいと考え、その機材を文化センターTOMに設置し、小中学生や高齢者等も使えるような形にしていこうかと考えており、未来づくりグループや社会教育グループ等で協議をしながら進めています。本日の議題でもある部活動の地域移行という課題もありますが、今年湧別高校が開校70周年であり、これが100年

- 刈田町長 まで続くような形で進めていきたいと思っております。
課題が山積し、教育委員の皆さんには色々ご支援・ご協議をいただかなければならない部分もありますが、よろしく願いいたします。
- 今日は、議案が3件あります。忌憚のないご意見をいただきながら、進めていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。
- 尾山課長 続きまして、阿部教育長よりご挨拶いただきます。
- 阿部教育長 町長におかれましては、就任から1年が過ぎ、特に教育分野に関わり、政策的な取組について、大変ご尽力・ご支援をいただいておりますことにこの場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。今後、さらに湧別町が目指す教育の姿の実現のために、特段なるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。
- ただいま、町長からのご挨拶で、教育委員会の主要な部分全てのお話がありました。いよいよゆうべつ学園が4月に開校する運びとなり、スムーズな開校に向けて、学校現場はもちろん、教育委員会においても準備作業を進めているところであります。
- また、3校目となる上湧別地区義務教育学校につきましては、令和7年4月開校の方向性が明確になったということに伴い、この目的に向けて本年度から教育委員会や学校現場を含めて、準備に取り掛かっていきたいと考えております。また、それに係る予算もありますので、よろしくご理解をいただきたいと思っております。
- これら様々な教育の取り組みが、湧別町が目指す小中連携教育を前進させるものと思っております。このような子どもたちの教育基盤が、子どもたちが互いに学びあう「主体的・対話的で深い学び」に繋がるものと確信しております。
- 町長・教育委員会が共通認識のもと、湧別町の子どもたちの健全な育成に繋げていきたいと考えております。
- 本日の総合教育会議、よろしくお願いを申し上げ、挨拶に代えさせていただきます。よろしく願いいたします。
- 尾山課長 それでは、協議事項に入りますが、町長が議長となりますのでよろしく願いいたします。
- 刈田町長 これより、令和4年度第1回湧別町総合教育会議、協議事項を進めて参ります。
- 議事日程ですが、皆さまのお手元に配布してあります議案によりまして、会議を進めたいと思っております。

- 刈田町長 協議第1号 部活動の地域移行について事務局より説明をお願いいたします。
- 尾山課長 協議第1号 部活動の地域移行についてご説明いたします。
(以下、議案P2～P6及び別冊資料により説明を行った。)
以上、説明といたします。ご協議のほど、よろしくお願ひいたします。
- 刈田町長 ただいま、事務局より協議第1号について説明がありました。ご質疑を受けたいと思います。
- P3に休日の地域クラブ活動というものがあ、下段に「管理責任の明確化」とありますが、これは中学校が責任を持つという考えなのでしょうか。
- 尾山課長 地域クラブに移行しても、学校の先生が関わり、人格形成などを地域クラブに引き継ぐようになっています。地域クラブが出来たとしても、学校と連携を取って、地域クラブが運営するようなことになってきます。問題が起きないよう、学校に相談しながら運営しなさいということだと思います。
- 阿部教育長 基本は学校から部活動は切り離すということですが、学校は知らないとは言わせないということだと思います。まずは地域移行をして、でも先生の関わりが必要であるということです。
先日、伊達市の事例では、地域との関わりの中で、部活動は学校がやる事という意識が根強くあるとの話でした。当管内にもそのような事例があり、芸術文化についてはスムーズにいらっていますが、スポーツ分野ではなかなか話がまとまらないという話を聞きます。
- 刈田町長 地域移行について、中学校が対象となっていますが、小学校の金管バンドについては、どのような取扱いになるのでしょうか。
- 尾山課長 別冊資料P4の中段にあるとおり、中学生の学校部活動及び地域クラブ活動が対象となっているため、小学校は含まれておりません。
ちなみに、高等学校については、議案P2にあるIの学校部活動に関する部分のみ適用し、地域クラブ活動への移行までは対象とされておりません。
- 澁谷室長 小学校の金管バンドについては、学校の教育活動の一環で実施しています。手元にあるガイドラインでは、小学校は除外されているため、

澁谷室長	対象にはなっていないと思われます。
刈田町長	これを3年間で実施しなければならないことですね。
阿部教育長	若干の方向転換があり、令和5年度から令和7年度までの3年間で、改革集中期間が改革推進期間となり、問題や課題が多々あるため、令和8年4月からやりなさいではなく、地域の実情等に応じて可能な限り早期実現を目指すということになりました。
尾山課長	3年間検討した上で、引き続き学校部活動として継続するとなった場合も認めるということです。しかし、学校部活動として実施するのであれば、地域連携して外部指導者に入ってもらおうということに緩和されています。
阿部教育長	この仕組みは、大きな町をイメージして作られているので、現実的に湧別町として置き換えた場合に、地域クラブ活動や団体、民間事業者などが無いことから、想定できる団体は限られることとなります。 先日、町議会の一般質問には、いきなり組織を立ち上げるよりも、関係団体と情報交換や意見交換を先に行った上で、然るべき組織を立ち上げることが最良だろうと回答しています。
刈田町長	中学校も地域人材を確保し外部指導者を導入すれば、合同部活動でも良いということですね。 絶対条件の週に2日以上以上の休養日を設定については、学校部活動、地域移行に関係無く実施しなければならないのでしょうか。
尾山課長	学校部活動で残したとしても、地域移行をしても、設定が必要となります。
刈田町長	学校教諭が指導者でなければ、活動は毎日実施しても良いのではないということも考えられます。不透明なことが多いということで、基本的にはこの地域は学校部活動の変形型として考えていかなければなかなか難しいのかなと思います。3年以内を目途に何らかの形にしていかなければならないと考えます。
岩佐委員	地域の人材を使うということはすごく良いことと思いますが、皆さん働いている方が多いと思います。部活の時間帯を変更するなどの方策を考えないと、なかなか地域への移行と言っても厳しいと思います。学校が終わり、放課後は生徒会活動などをして、一度帰宅をし、夕食後に活動場所に集まってクラブ活動をするなど、今までと全く違

- 岩佐委員 った方法を取らないと厳しいのかなという気がします。
- 刈田町長 イメージ的には、外国でやっていますが、15時30分になると学校から一度帰宅をさせて、あとは家から活動場所に集めて、地域で実施するというにしたいと思われませんが、それが小さい町では上手くいくかどうかというところがあると思います。
- 阿部教育長 伊達市においては、住民から指導者の希望者を募り、登録し、そこから分野に合った人を派遣するというをやっています。伊達市のような規模の市だからできますが、現実的にうちのような産業形態の町がやるとなると、本当に人材は限られ、仮にいたとしても、学校の先生が平日指導し、週末に外部指導者にお願いするということが、先生としてはどうなのかという話もあると聞いています。
- 地域に移行し、社会教育の一環として実施したときに、ユニホームをどうするか、遠征費をどうするかなど、数えきれないほどの課題があります。管内の教育長会議の中でも話題にしたことがありますが、教職員は基本的に管内で異動するということもあり、ある程度管内で足並みを揃えたいという話になりました。
- 刈田町長 総合型地域スポーツクラブが進んでいるところは、確か秋田県であったと記憶しています。
- 坂本課長 地域スポーツクラブについては、北海道は6割程度の組織率ですが、道外については、ほぼ100%に近いものと思います。
- 刈田町長 秋田県は全市町村に地域スポーツクラブがあり、そのためチャレンジデーも全市町村が参加していたと思います。
- 部活動の地域移行については、今後も議題となってくると思いますが、少しずつ進めていければと思います。
- 協議第1号について、そのほか、何かご意見ありますでしょうか。よろしいでしょうか。
- (「はい」の声あり)
- 刈田町長 協議第1号につきましては終わらせていただきます。
- 続きまして、協議第2号 ゆうべつ学園の開校について事務局より説明をお願いいたします。

- 尾 山 課 長 協議第2号 ゆうべつ学園の開校についてご説明いたします。
(以下、議案P7～P9により説明を行った。)
以上、説明といたします。ご協議のほど、よろしく願いいたします。
- 刈 田 町 長 ただいま、事務局より協議第2号について説明がありました。ご質疑を受けたいと思います。

開校式はいつ実施予定となっていますか。
- 澁 谷 室 長 今のところ開校式については、始業式のときに実施することになると考えております。
開校式典については、第1回目の参観日の日で考えており、4月8日の土曜日に計画したいと学校から連絡を受けております。具体的な内容については、今後、開設準備委員会等で詰めていく予定です。コロナの関係もありますが、来賓に来ていただき、開校式典を行い、そのあとに学校の活動や参観日に繋げていく流れになると思います。
- 刈 田 町 長 開校式典はどこが主催するのですか。
- 尾 山 課 長 芭露学園でもそうでしたが、開設準備委員会が主催するという流れで実施しています。
湧別小学校と湧別中学校の閉校にあたっての式典については、地域から学校が無くなるわけではなく、学区が同じで学校が一つになるというイメージであり、実施しなくても良いと両校長は判断をしています。
しかし、上湧別地区で考えると、各地区から小学校が無くなることになるので、閉校式典という発想は出てくるかもしれません。
- 刈 田 町 長 P T Aや同窓会とも協議はしているのですか。
- 尾 山 課 長 各学校、P T Aと協議しながら進めています。
- 阿 部 教 育 長 湧別小学校や湧別中学校については、同窓会という組織が無いことから、現在のP T A組織と協議するしかない状況です。
- 刈 田 町 長 後々、問題が起きないように、各所と協議をお願いします。
協議第2号について、そのほか、何かご意見ありますでしょうか。
よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

刈田町長 協議第2号につきましては終わらせていただきます。
続きまして、協議第3号 上湧別地区義務教育学校について事務局より説明をお願いいたします。

尾山課長 協議第3号 上湧別地区義務教育学校についてご説明いたします。
(以下、議案P10～P12により説明を行った。)
以上、説明といたします。ご協議のほど、よろしくをお願いいたします。

刈田町長 ただいま、事務局より協議第3号について説明がありました。ご質疑を受けたいと思います。

上湧別地区の小学校4校と中学校1校が1つとなり、町内の学校が3校となります。色々なことが変わってくると思います。4校が廃止となるので、それぞれの校舎をどうしていくのかということもあります。各小学校が完全に閉校となるので、その辺も含めて慎重に進めていかなければならないと考えています。

阿部教育長 P12の10に地域説明会とありますが、この地域説明会をいつ実施したら良いか、内部で検討をしました。もう少し早く実施することも考えましたが、まちづくり懇談会で町長から各会場で上湧別地区の方向性をお話いただいているということもあり、急いで地域説明会を開いても、説明する材料が少ないと感じたことから、ある程度、青写真のなものや内部でのスクールバスの方向性など、説明材料を持って行って開催した方が、より効果的と判断し5月にしたところであります。基本的には、また教育委員さんに参加いただき、上湧別地区の4地区で実施することになると思います。

地域から、「説明を聞いていない」、「2年後という話は聞いていない」というような話も特に聞こえて来ないということで考えると、焦らずにしっかり考えてから行った方が良いと思います。

刈田町長 開校式は開校準備委員会で決定し、閉校式は学校運営協議会で協議するということですね。

尾山課長 上湧別地区においては、各地区に同窓会組織があるようで、そこで地域と学校で関わりながら、閉校式典の検討をしているところもあるようです。

刈田町長 閉校式典に関わり、町から補助金が欲しいという声も出てくるのではないですか。

尾山課長 記念事業については、総務課で50%補助される制度が用意されています。

刈田町長 協議第3号について、そのほか、何かご意見ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

刈田町長 協議第3号につきましては終わらせていただきます。

本日の総合教育会議に付議された議案につきましては全て終了いたしました。

そのほか、せっかくの機会ですので、本町の教育行政に関わることで何かありませんか。

よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

刈田町長 以上で、令和4年度第1回湧別町総合教育会議を閉会いたします。ご苦労様でした。